

## 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月3日

上場会社名 株式会社 豊田自動織機  
 コード番号 6201 URL <http://www.toyota-shokki.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 豊田 鐵郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 小河 俊文  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

上場取引所 東 大 名

TEL (0566)22-2511

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	1,307,158	—	18,839	—	48,477	—	27,474	—
20年3月期第3四半期	1,477,361	6.1	73,362	11.2	107,327	19.6	69,062	34.0

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
21年3月期第3四半期	88.17		88.17	
20年3月期第3四半期	220.98		220.87	

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
21年3月期第3四半期	2,249,077		988,118		41.5	2,993.20		
20年3月期	2,965,585		1,453,996		47.1	4,483.32		

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 932,621百万円 20年3月期 1,396,955百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	28.00	—	32.00	60.00
21年3月期	—	30.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,640,000	△18.0	△10,000	—	19,000	△85.0	10,000	△87.6	32.09

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社(社名 ) 除外 一社(社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 325,840,640株 20年3月期 325,840,640株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 14,260,567株 20年3月期 14,251,070株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 311,585,741株 20年3月期第3四半期 312,532,823株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想について)

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等に関わるリスクや不確実性により、予想と大きく異なる可能性があります。

(四半期財務諸表に関する会計基準等の適用について)

第1四半期連結会計期間から「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成20年4月1日から12月31日までの9ヵ月間)の経済情勢を概観しますと、海外におきましては、欧米での景気後退に加え、新興国でも景気の減速感が強まるなど、世界経済を取り巻く環境は一段と厳しさを増してまいりました。

国内におきましても、輸出や生産、民間設備投資が大幅に減少し、雇用情勢も秋以降悪化するなど、景気は急速に悪化してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期を1,702億円(12%)下回る1兆3,071億円となりました。

これを事業の種類別セグメントについてみますと、自動車部門におきましては、売上高は前年同期を844億円(12%)下回る6,306億円となりました。

このうち車両につきましては、ヴィッツ・RAV4・マークXジオともに減少したことにより、売上高は前年同期を469億円(13%)下回る3,187億円となりました。

エンジンにつきましては、海外向けランドクルーザーに搭載されているVD型ディーゼルエンジンなどは増加しましたものの、RAV4などに搭載されているAD型ディーゼルエンジンなどが減少したことにより、売上高は前年同期を42億円(3%)下回る1,271億円となりました。

カーエアコン用コンプレッサーにつきましては、主に北米・欧州の自動車メーカーでの大幅な減産の影響を受けたことにより、売上高は前年同期を346億円(18%)下回る1,567億円となりました。

産業車両部門におきましては、主力のフォークリフトトラックは、世界的な市場の冷え込みを受けて、販売台数が前年同期を下回る結果となりました。さらに、高所作業車の販売減少や為替変動による影響などもあり、売上高は前年同期を552億円(10%)下回る5,221億円となりました。

物流部門におきましては、集配金・売上金管理サービスや情報保管管理・集配サービスなどが引き続き堅調に推移したことにより、売上高は前年同期を9億円(1%)上回る887億円となりました。

繊維機械部門におきましては、主力であるエアジェット織機が中国向けで大きく減少したことにより、売上高は前年同期を209億円(43%)下回る278億円となりました。

利益につきましては、全社的な原価改善活動に取り組んでまいりましたが、国内外での売上げの減少や原材料・購入部品の値上がり、為替変動による影響、減価償却費の増加、営業外収支の減少などにより、経常利益は、前年同期を589億円(55%)下回る484億円となりました。また、四半期純利益につきましては、前年同期を416億円(60%)下回る274億円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産につきましては、会計基準の改正に伴う増加がありましたものの、投資有価証券の時価評価額の減少などにより、前連結会計年度末に比べ7,165億円減少し、2兆2,490億円となりました。また、純資産につきましても前連結会計年度末に比べ4,658億円減少し、9,881億円となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済の見通しにつきましては、金融危機の克服に向けた各国政府による対策の効果が期待されまざるものの、市場の一層の冷え込みや企業業績の悪化などが懸念され、当社グループを取り巻く環境は一層厳しくなることが予想されます。

このような環境のなかで、当社グループといたしましては、より筋肉質で強靱な事業体質の再構築をグループの総力をあげて迅速かつ徹底的に推進してまいります。

加えて、環境技術をはじめとする将来の芽となる開発テーマにスピードを上げて取り組んでまいります。

通期の連結業績予想につきましては、売上高は1兆6,400億円、営業損失は100億円、経常利益は190億円、当期純利益は100億円を見込んでおります。

なお、為替レートにつきましては、第4四半期、1USドル90円、1ユーロ120円を前提としております。

(注) 前年同四半期との増減額および増減率は参考値です。

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## 1. たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切り下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切り下げを行う方法によっております。

## 2. 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として、定率法を採用している資産については、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

## 3. 法人税等ならびに繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

## 1. 「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用

「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号）および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号）を第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 2. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切り下げの方法）に変更しております。

## 3. 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 4. 「リース取引に関する会計基準」等の適用

「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号）および「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号）を第1四半期連結会計期間から早期に適用しております。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	111,541	115,557
受取手形及び売掛金	172,866	244,035
有価証券	51,313	40,621
商品及び製品	48,134	57,959
仕掛品	39,282	35,873
原材料及び貯蔵品	29,929	30,799
繰延税金資産	15,411	18,860
その他	61,622	54,391
貸倒引当金	△2,245	△2,486
流動資産合計	527,856	595,612
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	182,044	188,776
機械装置及び運搬具(純額)	255,982	266,347
工具、器具及び備品(純額)	26,679	28,145
土地	109,239	107,727
建設仮勘定	53,303	31,849
有形固定資産合計	627,248	622,847
無形固定資産		
のれん	108,021	137,163
ソフトウェア	11,347	12,522
無形固定資産合計	119,368	149,685
投資その他の資産		
投資有価証券	831,524	1,513,779
長期貸付金	6,235	8,056
繰延税金資産	9,513	8,578
その他	127,507	67,202
貸倒引当金	△177	△177
投資その他の資産合計	974,604	1,597,439
固定資産合計	1,721,221	2,369,972
資産合計	2,249,077	2,965,585

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	141,364	214,084
短期借入金	66,793	52,326
コマーシャル・ペーパー	22,615	33,700
1年内償還予定の社債	26,189	20,000
未払金	32,655	30,389
未払法人税等	4,357	27,137
繰延税金負債	269	1,881
役員賞与引当金	418	626
その他	165,038	157,894
流動負債合計	459,703	538,041
固定負債		
社債	228,024	230,766
長期借入金	195,961	185,513
繰延税金負債	216,695	482,787
退職給付引当金	44,517	47,102
その他	116,055	27,376
固定負債合計	801,255	973,547
負債合計	1,260,958	1,511,588
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	80,462	80,462
資本剰余金	106,180	106,184
利益剰余金	472,535	466,780
自己株式	△50,667	△50,644
株主資本合計	608,511	602,783
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	339,827	752,553
繰延ヘッジ損益	162	140
為替換算調整勘定	△15,880	41,477
評価・換算差額等合計	324,110	794,171
新株予約権	1,086	695
少数株主持分	54,410	56,345
純資産合計	988,118	1,453,996
負債純資産合計	2,249,077	2,965,585

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	1,307,158
売上原価	1,128,200
売上総利益	178,957
販売費及び一般管理費	160,118
営業利益	18,839
営業外収益	
受取利息	10,031
受取配当金	37,677
その他	4,461
営業外収益合計	52,171
営業外費用	
支払利息	15,290
その他	7,242
営業外費用合計	22,533
経常利益	48,477
税金等調整前四半期純利益	48,477
法人税、住民税及び事業税	9,346
法人税等調整額	10,124
法人税等合計	19,470
少数株主利益	1,532
四半期純利益	27,474

第1四半期連結会計期間から「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) (単位:百万円)

	自動車	産業車両	物流	繊維機械	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	630,699	522,136	88,776	27,869	37,676	1,307,158	—	1,307,158
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,940	2,599	5,650	22	17,317	41,530	△41,530	—
計	646,640	524,735	94,426	27,892	54,993	1,348,689	△41,530	1,307,158
営業利益	2,062	13,087	2,394	△34	1,087	18,597	241	18,839

(注) 1 事業区分は、製品の種類、性質により区分しております。

2 各事業区分の主要製品・サービス

- ・自動車 …… 車両、エンジン、カーエアコン用コンプレッサー、鋳造品、電子機器
- ・産業車両 …… フォークリフト、ウェアハウス用機器、自動倉庫、高所作業車
- ・物流 …… 陸上運送サービス、集配金・売上金管理サービス、情報保管管理・集配サービス
- ・繊維機械 …… 織機、紡機
- ・その他 …… 半導体パッケージ基板

2. 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) (単位:百万円)

	日本	北米	欧州	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	880,165	159,807	225,252	41,933	1,307,158	—	1,307,158
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	80,945	1,561	4,914	5,410	92,832	△92,832	—
計	961,110	161,368	230,167	47,343	1,399,990	△92,832	1,307,158
営業利益	16,955	△1,066	181	1,714	17,785	1,053	18,839

## 3. 海外売上高

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) (単位:百万円)

	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高	158,978	251,805	114,745	525,529
II 連結売上高				1,307,158
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	12.1%	19.3%	8.8%	40.2%

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間において、19,318百万円の剰余金の配当を行っております。

また、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 【参考資料】前第3四半期連結累計期間に係る財務諸表等

## (1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)
売上高	1,477,361
売上原価	1,239,849
売上総利益	237,511
販売費及び一般管理費	164,148
営業利益	73,362
営業外収益	
受取利息	10,921
受取配当金	34,763
その他	11,948
営業外収益合計	57,633
営業外費用	
支払利息	14,769
その他	8,899
営業外費用合計	23,669
経常利益	107,327
特別利益	
投資有価証券売却益	5,864
特別利益合計	5,864
税金等調整前四半期純利益	113,191
法人税、住民税及び事業税	34,639
法人税等調整額	3,320
法人税等合計	37,960
少数株主利益	6,168
四半期純利益	69,062

## (2) セグメント情報

## 1. 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年12月31日) (単位:百万円)

	自動車	産業車両	物流	繊維機械	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	715,001	577,311	87,886	48,788	48,372	1,477,361	—	1,477,361
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,048	1,885	5,951	0	16,376	43,262	△43,262	—
計	734,050	579,196	93,837	48,789	64,749	1,520,623	△43,262	1,477,361
営業利益	30,328	31,589	2,779	3,132	5,247	73,077	284	73,362

(注) 1 事業区分は、製品の種類、性質により区分しております。

## 2 各事業区分の主要製品・サービス

- ・自動車 …… 車両、エンジン、カーエアコン用コンプレッサー、鋳造品、電子機器
- ・産業車両 …… フォークリフト、ウェアハウス用機器、自動倉庫、高所作業車
- ・物流 …… 陸上運送サービス、集配金・売上金管理サービス、情報保管管理・集配サービス
- ・繊維機械 …… 織機、紡機
- ・その他 …… 半導体パッケージ基板

## 2. 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年12月31日) (単位:百万円)

	日本	北米	欧州	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	986,775	204,174	239,444	46,965	1,477,361	—	1,477,361
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	99,645	1,547	5,502	5,631	112,326	△112,326	—
計	1,086,421	205,721	244,947	52,597	1,589,688	△112,326	1,477,361
営業利益	61,496	4,133	5,126	3,819	74,575	△1,212	73,362

## 3. 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年12月31日) (単位:百万円)

	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高	204,385	273,567	139,413	617,366
II 連結売上高				1,477,361
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	13.8%	18.5%	9.5%	41.8%